



ぶんと通信

第63号

2009年4月15日発行
(財)伊賀市文化都市協会

あやま文化センター

さんさんホール

あやま文化センターは、地域の文化・芸術・学習の拠点として「さんさんホール」、「公民館」、「図書室」などをあわせ持つ複合施設です。太陽の陽ざしが入る中庭を中心に各施設がまとめられています。

「公民館」は、音響、映像装置の完備した会議・工作室があり、最大四十五名の会議ができるよう机や椅子を備えています。会議室は三分割にもできるため、少人数の会議や会合に便利です。和室は、お茶、お花などの講習会に利用されています。その他、サークル活動室や情報活用教育に役立てられるパソコン室もあります。

「図書館」は、高い窓から陽光がさし込み、明るく開放的です。親子が静かに本の読み聞かせを楽しめるスペースも特徴的です。

特に、太陽の光が燦爛(さんさん)と輝き、地域の人々に降りそそぐイメージの「さんさんホール」は、地域の文化・芸術の拠点です。ホール客席は三百三十四席、どこの席からも楽に舞台が見られます。音響・照明、映像装置、大型スクリーン、ピアノなどの設備やリハーサル室、録音室を備えています。伊賀市内の他のホールと比べると小振りです。それだけに舞台上で演じる人と客席が一体になって、心が通い合い盛り上がりも見られます。使用状況は、オーケストラコンサート、カルテット演奏、ピアノ演奏や発表、フルートやオカリナ演奏、和太鼓、カラオケなど様々です。

今後、伊賀の文化や芸能が「さんさんホール」の舞台で育ち、花咲いてほしいと思います。伊賀で生まれ育った芸術家がさんさんホールの舞台からさらに大きな世界に飛び立つてほしい。また、全国各地からもこのホールに集い、文化の息吹を感じたい。「さんさんホール」が、地域の人々の文化・芸能の交流の場として、ますます活用されるよう願わずにはいられません。

(広報事業委員 西岡時彦)

ぶんと通信

BUNTO チケット情報

アロージャズオーケストラ
with 岩崎宏美
4/18(土) 好評発売中

開場18:00 開演18:30
一般 5,500円
当日500円増
(全席指定)
伊賀市文化会館

風間杜夫ひとり芝居
「コーヒーをもう一杯」
「霧のかなた」
5/2(土) 好評発売中

開場14:30 開演15:00
一般 3,000円
高校生以下 1,500円
当日各500円増
(全席指定)
青山ホール

栗コーダーカルテット コンサート



5/31(日) 好評発売中

開場14:30
開演15:00
一般 2,000円
高校生以下 1,000円
当日各500円増
(全席自由)
あやま文化センター

東儀秀樹 ソロコンサート



6/6(土) 好評発売中

開場18:30
開演19:00
一般 3,500円
当日500円増
(全席指定)
伊賀市文化会館

天童よしみ コンサート



7/26(日) 好評発売中

開場12:30
開演13:00
開場17:00
開演17:30
一般 6,000円
当日500円増
(全席指定)
伊賀市文化会館

アクトパティクエンターテインメントプログラム SUPER SURPRISE



8/4(火) 6/17日発売

① 開場14:30
開演15:00
② 開場18:30
開演19:00
一般 2,500円
高校生以下 1,000円
(全席自由)
ふるさと会館いが

わらび座ミュージカル 「おくのほそ道」



9/4(金) 6/14日発売

開場18:00
開演18:30
一般 2,000円
高校生以下 1,500円
(全席指定)
伊賀市文化会館

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館
青山ホール

TEL.0595(24)7015
TEL.0595(52)1109

ふるさと会館いが
あやま文化センター

TEL.0595(45)9125
TEL.0595(43)1125

先取りの月ピク

東儀秀樹

6月6日(土)伊賀市文化会館において「東儀秀樹ソロコンサート」が開催されます。そこで、東儀さんにコンサートを前にお話を伺いました。

Q1: 楽家の家系に生まれ、雅楽を継承していくことについてのプレッシャーは?

A: プレッシャーなどは感じない。自分が雅楽という芸術表現に、技術的にも精神的にもとても向いているという自覚があるし、世界遺産ともいえる文化を千年以上も継承してきた家系に対する誇りも責任感も素敵なこととして感じていられる。それを正統に継承できる立場にいられることは喜びでもある。

Q2: 日本でも海外でもたくさんコンサートをされていますが、お客様の反応の違いはありますか?

A: 国内も海外も反応はほとんど同じ。「初めて耳にするが懐かしい気持ちになる」とか、「身体や気持ちの奥の方で何かを感じた」というような感想は、人種も国も越えて同じ。太古の昔、東でも西でもない、グローバルな感覚がすでに存在していたのだという証なのではないかと思う。

Q3: 日本で今以上に雅楽のファンを増やすために、これからどのような活動をされますか?

A: 特に何も考えてない。意識しても雅楽ファンが増えるものではなかなかないが、僕が古典だけでなくいろいろな形で

雅楽の音色を楽しんでいることが、いろいろなところに、いろいろな世代に雅楽の入り口やきっかけを作っていることになっているのなら、僕がこのまま夢中になってただただ楽しんでいけばいいのだと思う。異ジャンルのコラボも結局は自然に古典文化に目を向ける力になっていると感じる。

Q4: 何か新しいジャンルへのチャレンジを考えていますか?

A: 特に考えていなくてもいつでもいろいろな刺激がまわりにあるから、ひらめいたら何でもすぐチャレンジできる。遠くに目標を定めなくても一瞬を大切にしていれば、たくさんの出会いが次々表れる。

Q5: 伊賀公演に向けて、伊賀市のファンに一言お願いします。

A: とにかく構えずに遊びに来てください。そうすれば自然に知らなかったこともおもしろがれるだろうし。そしてリラックスしてもらえたらとっても嬉しいです。

(広報事業委員 松永啓子)



ゆめテクノ伊賀 竣工

当協会が伊賀市の依頼を受け、昨年の6月からゆめが丘に建設を進めてきました産学官連携地域産業創造センター「ゆめテクノ伊賀」がこのほど完成し、4月3日にその竣工式が行われました。

当日は、午後1時30分から完成した施設の3階テクノホールにおいて、行政、産業関係者をはじめ地元の方々や工事関係者、入居者など関係者約100人が参加して式典が行われました。



式典では、角田康一理事長の式辞の後、建設経過の報告を行い、続いて、来賓の内保博仁

伊賀市長、三重県知事代理として南清三重県農水商工部理事、岩田隆嘉三重県議会副議長、内田淳正三重大学学長から祝辞をいただき、完成を祝っていただきました。



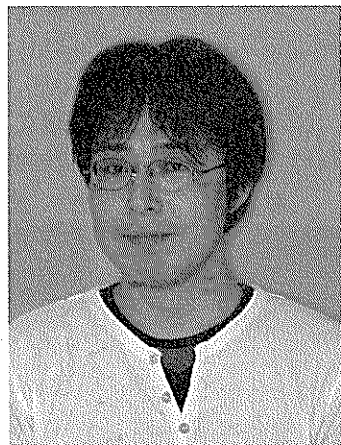
また、式典の後、施設長の前田三重大学教授をはじめ新スタッフが、施設の説明を行い出席者の皆様に施設内の見学をしていただきました。なお、この施設は、企業と大学が共同して最先端技術や商品開発を行う研究施設として、また新たに事業を起す企業や個人をサポートする施設として、さらには、高校生などにセミナーや研修会を開放し、将来の地域産業を支える若者を育てるなど、伊賀地域の産業振興や文化振興のため、活用を図っていきます。



筆啓上 ふるさとへ

「郷里からパワーをいただいて…」

俳優 森本克己



上野高校を卒業したのが昭和五十八年ですから、上京してもう四半世紀を過ぎました。

俳優になるなんて馬鹿な事を言い出したときは、両親や担任の先生、周囲の方々にずいぶん呆れられたものです。いまだ俳優の端くれとして細々と暮らす、親不孝な人生ですが、私に道を誤らせた

のが、上野高校の演劇部でした(笑)。

当時演劇部は立ち上げたばかりで、顧問の先生も他部と掛け持ちだったため、自分たちの力で手探りしながらの部活動。その分、自由でのびのびとした楽しい日々ではありましたが、一年目が終わり、頼りにしていた先輩方が卒業すると、やはり指導者不在という問題が大きいのしかかってくるわけです。

このままでは仲良しクラブに終わってしまうと、子どもなりに危機感を抱いた私は、社会人劇団である、上野市民劇場(民劇)の門をたたきました。

ご存知のように民劇は、長年にわたり地元上野に根ざした

演劇活動を続けてきた劇団です。私はここで、演劇に対する真摯な心構えを学び、それは今現在でも、俳優としての私の支えとなっています。壁にぶち当たったときは、演劇部の仲間たちの顔を思い浮かべ、民劇で学んだ初心にかえり、乗り越えて来ました。

高校時代同学年だった椎名桔平氏には遠くおよびませんが、郷里からパワーをいただいているおかげで、今年は舞台七本予定が入っており、映像もチラホラと声がかかるようになりました。

また最近では、朗読教室を始め、若手育成にも力を注いでいます。もっとも、若手育成と言いながら、逆に若いパワーを吸収しているのですが。

私もまだまだ発展途上。

ああ、早く親孝行出来るようにならねば。

■森本 克己 (もりもと・かつみ)

東京演劇学院で演劇を学ぶ。劇団×4 (バイフォー) 旗揚げに参加し、約10年間の活動後解散。現在は舞台の他、朗読ライブ、映像出演(課長、医者、教師、神主役が得意)、IT犯罪防止イベントでの事例紹介劇出演、交通事故撲滅キャンペーン司会、高校演劇コンクール審査員など幅広く活動。日本俳優連合組合員。回路R副代表。

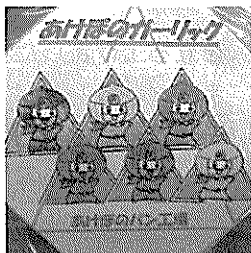
夢ing

『あけぼのパン工場』

三重県立あけぼの学園高等学校 製パン部

あけぼの学園高校に製パン同好会が誕生したのは約2年前のことです。「もっとパン作りを学びたい」「いろんなパンを作ってみたい」という熱意ある生徒からの声がかきかけとなり、設立されました。伊賀をアピールするために、冬の厳しい寒さでも力強く育つニンニクを利用したオリジナルパンづくりに取り組み始めました。当時の生徒の取り組みの様子から、いつしか「製パン教室」は、「あけぼのパン工場」と呼ばれるようになり、部長は「工場長」と呼ばれるようになっていました。平成20年度には「部」に昇格することができました。

1年生も入部し、文化祭などで販売できるようになりました。また、昨年10月には地元の壬生野小学校の児童を学校に招き、パン作り体験をしていただきました。



私たち製パン部の夢は、たくさんの人にあけぼの学園高校のパンを食べてもらうことです。部員一同、アイデアを出しあってオリジナルパンの開発に取り組んでいきたいと思っています。



伊賀のええもん見つけた

伊賀地域の学校再編がすすみ、市立桃青中学校もその歴史に幕を閉じる学校のひとつとなった。松尾芭蕉の数ある俳号のうち江戸俳壇のトップに躍り出た頃の「桃青」をその名につけた中学校の敷地内には、「伊予之丸」と呼ばれる一角がある。

江戸時代の初期・元和2年(1616)上野城の北東隅に池田伊予守秀氏という人が屋敷を構えたことによりそう呼ばれたらしい。しかしながら慶安年間(1648~52)以降は居住域に利用されることなく放置されていたらしく、結果的に昭和まで古墳群の痕跡を止めることになる。

昭和13年の開墾時に鏡が出土した地点を形は不明ではあるが「伊予之丸古墳」とし、そのまわりからは鹿の線刻のある円筒埴輪や蓋形(きぬがさがた)埴輪が出土する。埴輪の形態的特徴から5世紀後半、古墳時代中期後半のものと考えられている。【これらの鏡や埴輪のレプリカは伊賀市上野丸之内にある上野歴史民俗資料館で見ることができます。】

長い歴史の中ではこの一角をほんの少しの間、

イヨノマル 「伊予之丸」

中学校が借りていた時期があったということか。

市街地の中心に位置する独立丘陵の好立地、かの地の主は次の借り手にどのように使ってほしいと望んでいるだろうか。

(広報事業委員 菊野善久)

取材協力 上野歴史民俗資料館
文献 伊賀市史



文化あれこれ春夏秋冬

五感を使って観察し描いていく絵手紙。その絵手紙から自然を愛し命を大切にすることが育っていきます。感じたことを短い言葉で伝える迫力は、まさしく芭蕉さんの俳句のこころと共通するものと思います。

絵手紙は感動のキャッチボールです。瞬間の感動は熱い。手の中で握ってはられない。すぐに投げ返すキャッチボールを続けて19年。

その中でも2000年3月伊賀まちかど博物館に参加し、伊賀の宝物を発信したことで大きく活動の場が広がりました。さらに人と人が感動し繋がり話し合える町にしたいと考え、「芭蕉さんに宛てた絵手紙」に協力。また伊賀上野城で開く絵手紙「伊賀百景展」は第5回を迎え、年々周りからの期待が膨らんでいます。

新しい企画として8月に日野原重明先生の講演会に併せ「いのち」の大切さを伝える絵手紙

特集 伊賀の作家たち

「絵手紙は感動のキャッチボール」

森田 満枝



を立ち上げました。皆様のご参加をお待ちしています。

暗い話題の多い時、気持ちだけは明るく元気であり続けたいものです。

こだわり人生乾杯

「伊賀忍者に魅せられて」

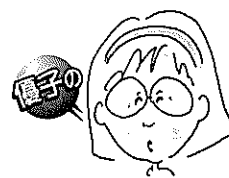
忍者フェスタが始まっています。忍者の聖地である伊賀。伊賀といえば忍者です。でも伊賀びとは忍者のことをきちんと知っているでしょうか。あまりわかっていないのではないのでしょうか。他地域の人と話すとき、伊賀出身なら忍者のことを尋ねられるに決まっています。そのときには、せめて忍者のイロハを教えてあげてください。もちろん、日本人だけでなく外国人と話すときにもです。現在、伊賀忍者研究会は忍者の研究と普及に努めています。もっと忍者のことを知りたい、仲間になりたいと考えている人がいれば私にアクセスして下さい。忍者に

興味を持つ人ならアクセスするぐらい問題ないでしょう。忍者は情報収集能力が不可欠だからです。忍者は伊賀の素晴らしい財産です。現在、忍者の素晴らしさを伝えるために、産経新聞に"NINJALOGY"（忍者学）というエッセイを毎週月曜日に書いています。忍者に興味を持っている人は一度ご覧下さい。



NINJAOGY

(伊賀忍者研究会 上忍 池田 裕)



多情
多感

No.22

「父のアメ玉」

北泉 優子

戦後間もなく、名古屋の東山動物園に象がきた。象は、戦時中殺されたりしたから、当時日本に何頭しかない貴重な動物で、早速象列車なるものが仕立てられ、東海各地の子供達が、どっと東山へ押しかけた。上野からも行った。象列車の車内はまるで修学旅行みたいで大賑わいだった。

残念ながら、生まれて初めて見た象の記憶はない。耳が大うちわだったとしか憶えていない。が、七十の坂を越した今も鮮烈なのは、父の姿だ。まだ混乱期の物のない時代で、お弁当は麦入りのおにぎり、お八つも持って行った者は少なかった。その日のわたしのお八つはキャラメル二個だった。

動物園の見学も終え昼食をすませ、その帰途、名古屋駅の構内で、集合整列し、象列車の到着まで待っていた時だった。一人の小柄な中年男性が、わたし達子供の中に割って入り、誰かを捜している様子である。その横顔を見てはっとした。父だったのだ。この日、名古屋へ行く予定

などなかった父が、なぜこんな所にいるのか。思ったわたしは、友達に背に身を隠した。事情があつて、小学校へ上るまで叔父夫婦に育てられたから、実家へ戻っても、勉強せいと兄達を叱ったり、酔って千鳥足で帰宅する父になじめず、苦手だった。

「優子、優子。北泉優子はいますか」大声で呼びながら、我が子を捜す必死とも見えるその姿に、もう隠れてはいられなかった。

「お、居たか、象はどうやった？ 大きかったやろ」と話しかけながら近づいてきた父は、中ぶりの紙袋を差し出し、「列車の中で食べ。みんなにも分けてやるんやで。ほな氣いつけてな」と、紙袋を押しつけると、振り返りもせず、人ごみの中へ消えていった。

袋をそつと覗き込むと、ビー玉より大きいアメ玉が三十個ほども入っていた。赤や黄、緑色の大きなアメ玉には、ザラメがまぶしてあつた。今なら祭りの夜店で常に見かけるが、当時はほんと宝物のようなもので、年に一度口に入るか入らないほどの品だ。父は、おそらく八方手をつくして手に入れ、象列車を追いかけて、名古屋まで来たのだ。娘に手渡したためだけに……。

アメ玉が目に入ったとき、そして、娘を捜す必死の顔を見たとき、わたしは、父の愛をぐさつと胸に感じた。これが父か。父の愛情か。そんな気持ちだった。小学校三・四年の頃のことである。

後年、作家・脚本家の末席に座つたある日。東京代々木のマンションに父がやってきた。珍しく一泊するという。その夜、二人で酒をくみかわした。

「お父さん、アメ玉のこと憶えてる？ ほら、象列車の時」

「あ、よく憶えている。あれは、大阪の鶴橋の闇市まで買いに行つたんや。大阪へ通ううち、電車のなかで知り合つた若い衆の情報でな、週に一回、30分ほど手造りのアメを売りにくる年寄りがおつたんや。どうせ砂糖も間で買ったものやろけどな。一人五個しか売らへんと云うんや、それをニイちゃんがうまいこと交渉してくれて、三十個買えたというわけや。そのかわり目の玉飛び出るほど高かつた。それと、ネクタイピンとかウスボタンもな……。

じいさんの来る日が、象列車と同じ日でもよかつた。おまえ、運がいいんやなあ。アメ玉持って、名古屋までとんで行つたけど、間にあつてほんまよかつた……。」

何もいわず、わたしは、車中で「世の中にこんな美味しいものがあるのか」と思いながらなめたアメ玉の味を思い出していた。

父は昭和58年11月22日に他界した。今年、27回忌の法要をしなければならぬ。甘党ではなくお酒一本やりだった亡父に、アメ玉を供げようかどうか、いま、わたしは少々迷っている。

(作家・市内在住)

平成21年度 伊賀市文化都市協会
ホール自主事業
ラインナップ

4/18 土 アロー・ジャズオーケストラ
with 岩崎宏美
文化会館
開場 18:00 開演 18:30
一般 5,500円 全席指定
当日一般 6,000円 好評発売中

5/2 土 風間杜夫ひとり芝居
青山ホール 「コーヒ=をもう一杯」霧のかなた
開場 14:30 開演 15:00
一般 3,000円 全席指定
高校生以下 1,500円 (当日:各500円増) 好評発売中

5/3 日 第4回さんさんコンサート
あやま文化センター
開場 13:30 開演 14:00 全席自由
一般 500円 好評発売中

5/31 日 栗コーダーカルテット
コンサート
あやま文化センター
開場 14:30 開演 15:00
一般 2,000円 全席自由
高校生以下 1,000円 (当日:各500円増) 好評発売中

6/6 土 東儀秀樹ソロコンサート
文化会館
開場 18:30 開演 19:00
一般 3,500円 全席指定
当日一般 4,000円 好評発売中

7/26 日 天童よしみコンサート
文化会館
①開場 12:30 開演 13:00
②開場 17:00 開演 17:30
一般 6,000円 全席指定
当日一般 6,500円 好評発売中

8/4 火 アクロバティック・エンターテインメント・プログラム
SUPER SURPRISE
ふるさと会館いが
①開場 14:30 開演 15:00
②開場 18:30 開演 19:00
一般 2,500円 全席自由
高校生以下 1,000円 5/17日発売

8/9 日 劇団フジミュージカル
「トム・ソーヤー物語」
ふるさと会館いが
開場 13:30 開演 14:00
一般 2,000円 全席自由
高校生以下 1,000円 6/14日発売

9/4 金 わらび座ミュージカル
「おくのほそ道」
文化会館
開場 18:00 開演 18:30
一般 2,000円 全席指定
高校生以下 1,500円 6/14日発売

9/12 土 KOBUDO—古武道—
~尺八・チェロ・ピアノコンサート~
青山ホール
時間未定
一般 2,500円 全席指定
高校生以下 1,500円 (当日:各500円増) 6/20日発売

9/13 日 かかし座影絵
「長靴をはいた猫」
あやま文化センター
開場 13:30 開演 14:00
一般 2,000円 全席自由
高校生以下 1,000円 6/27日発売

9/27 日 白石加代子
「源氏物語・若菜」
文化会館
開場 13:30 開演 14:00 全席指定
一般 3,000円 6/27日発売

11/29 日 新世紀コンサート2009
「佐山姉妹ピアノデュオ」
青山ホール
開場 13:30 開演 14:00 全席自由
一般 1,000円 9/12日発売

3/6 土 東京混声合唱団
青山ホール特別公演
青山ホール
開場 13:30 開演 14:00 全席指定
一般 2,000円 12/13日発売

伊賀市文化会館
ダンスフェスティバル【日程調整中】
お笑い公演 (6月情報公開)【10/11日】
グレン・ミラーオーケストラ【12/12日】
あやま文化センター
タッチ・ザ・スタインウェイ
【6/28日・10/11日・2/28日】

青山ホール
タッチ・ザ・スタインウェイ
【6/20日・8/8日・10/24日・12/19日・2/11日(休・祝)】
第20回青山推薦コンサート【1/24日】
青山ホールこども劇団「うてかえりこんぼ」【3/14日】

ふるさと会館いが
タッチ・ザ・スタインウェイ
【5/24日・7/26日・9/20日・11/22日・1/24日】
第10回 能楽鑑賞会【3/7日】
Live Road【3/21日】
Full・Come・Live【10/18日】

※掲載内容は現時点での予定です。内容の変更があるかもしれません。ご了承ください。詳細は追ってお知らせします。

ぶんと友の会「SaMaZaMa Club」ご案内

対象ホール ・伊賀市文化会館 ・ふるさと会館いが
・青山ホール ・あやま文化センター

特典1 インフォメーション・サービス
財団が発行する情報紙をはじめ、公演のスケジュールやチケットの発売情報をご自宅に無料でお届けします。

特典2 チケット割引販売
財団が主催または指定する公演のチケットを1公演につき1枚会員割引価格でお買い求めいただけます。※一部公演を除く

特典3 チケット先行予約
財団が主催または指定する公演のチケットを一般発売に先がけて優先的にご予約いただけます。(購入枚数・期間・購入方法等は公演により異なります。)※一部公演を除く

特典4 抽選で公演グッズなどプレゼント
どなたでもお気軽にご利用いただけますので、お友達やお知り合いの方をお誘いのうえ、ぜひご入会ください。

年会費 1000円(入会金無料・税込)
会員期間 入会日から1年経過した月の末日まで
申込窓口 伊賀市文化会館・ふるさと会館いが・青山ホール・あやま文化センター
※SaMaZaMa Club 会員継続手続きの方には、200円割引券を差し上げます。

各種催しのチケットについて
①一般発売の前に会員先行の予約日を設けます。(一部公演を除きます)
②一般発売は以下の発売所で取り扱いをいたします。
※公演毎に異なりますのでご注意ください
③団体及びグループでご購入の場合は発売日の1週間前までに各ホールまでご相談ください。
※発売初日の発売方法や枚数制限については、各ホールにお問い合わせ下さい。

チケット取扱所

■伊賀市文化会館	24-7015	■ふるさと会館いが	45-9125
■青山ホール	52-1109	■あやま文化センター	43-1125
■サブノ楽器店	21-0013	■伊賀上野ケルテレビ	24-2560
■ジャスコ伊賀上野店	26-2222	■岡森書店白鳳店	23-8800
■ブックスアルテ近鉄店	67-1800		

● 公演内容や、ぶんと友の会「SaMaZaMa Club」についてのお問い合わせは、各ホールまでお願いします。

ぶんと通信

参加者募集

ボクササイズ

全身引き締めに
効果的!!



【対象者】 高校生以上
 【日時】 毎週土曜日・5回講座
 第2期 5月16日(土)~6月13日(土)
 第3期 6月27日(土)~7月25日(土)
 受付 19:00/開始 19:30~20:30
 【定員】 30名 ※先着順。定員になり次第締切。
 【場所】 上野運動公園体育館 2階
 【料金】 2,500円(5回講座)
 【指導者】 中上 美代子先生

Let's YOGA

脂肪のつきにくい
“やせ体質”を作ります!



【対象者】 高校生以上
 【日時】 毎週金曜日・10回講座
 第2期 6月12日(金)~8月21日(金)
 受付 10:30/開始 11:00~12:00
 【定員】 15名
 ※先着順。定員になり次第締切。
 【場所】 上野運動公園スポーツセンター1階
 【料金】 5,000円(10回講座)
 【指導者】 中 依伊子先生(パドマ会)

エアロビクス

音楽に合わせて
皆で楽しくエクササイズ!



【対象者】 高校生以上
 【日時】 毎週月曜日・5回講座
 第1期 5月11日(月)~6月8日(月)
 第2期 6月15日(月)~7月13日(月)
 受付 19:30/開始 20:00~21:00
 【定員】 30名 ※先着順。定員になり次第締切。
 【場所】 阿山B&G海洋センター 2階
 【料金】 2,500円(5回講座)
 【指導者】 山下 華子先生

【申込方法】 4月25日(土) 午前9時より電話22-0511で受付します。

※受付開始直後はお電話が混み合いがかりにくい場合があります。予めご了承下さい。

※1回のお電話にてお申込みできるのは2名様までとします。

ママとベビーの3B体操 第2期

【対象者】 生後3カ月から1才6カ月までの赤ちゃん
 【日時】 毎週火曜日・10回講座
 6月23日(火)~9月1日(火) ※但し、8/11休講
 ☆10:00~10:50「あんだよクラス」…よちよち歩き
 ☆11:00~11:50「ねんねクラス」…3カ月から歩くまで
 【定員】 各15組限定 ※先着順とし定員になり次第締切。
 【場所】 ゆめドームうえの 軽運動室
 【料金】 5,000円

【申込方法】 5月13日(水)午前10時より電話受付。

※受付初日は、電話受付のみとさせていただきます。

※1回のお電話にてお申込みできるのは1名様までとします。

【申込先】 ゆめドームうえの
TEL 22-0590

【指導者】 日本3B体操協会
 公認インストラクター
 福岡 和代先生
 藤林美貴子先生
 和田 久子先生



参加者募集

タッチ・ザ・スタインウェイ

~世界最高峰のスタインウェイを気軽に弾いてみませんか!~

■ふるさと会館いが 5月24日(日) 10:00~17:00
 ■青山ホール 6月20日(土) 10:00~17:00
 ■あやまさんさんホール 6月28日(日) 10:00~17:00
演奏時間 1枠30分 ※おひとり1枠のみ
 ・申込者本人のみ利用。・音楽教室等の指導としての利用は不可。
参加費 500円
 ・青山ホールに限り、2台のピアノの場合は2人以上1組1時間で
 1人1,000円(ただし、8手の場合は1人500円)
 ・1枠に3名以上(ただし2台の場合を除く)の使用は不可
募集人数 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切
申込方法 4月26日(日) 午前9時より電話受付
 ※「あやまさんさんホール」は「ふるさと会館いが」で受付
申込先 ●ふるさと会館いが TEL 45-9125
 ●青山ホール TEL 52-1109



参加者募集

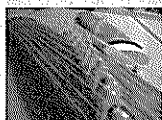
アート書道de手作り行灯!

風薫るさわやかな季節…心地良い風を感じながら、歴史情緒あふれる史跡旧崇廣堂で「アート書道」を体験してみませんか。今回は、和紙に自分の感じたイメージや風景を書道で表現して行灯を作ります。みんなでオリジナル作品を作ってみましょう!

【日時】 5月24日(日) 13:30~15:30(予定)
 【場所】 史跡旧崇廣堂 講堂 伊賀市上野丸之内78-1
 【料金】 800円(入館料・材料費含む)
 【定員】 60名
 【講師】 書道家 上平 梅径氏
 【受付】 4月26日(日) 午前9時から電話 22-0511で受付

史跡旧崇廣堂 LIVE 09

三曲の奏で…
吹き抜ける風にのせて



歴史情緒あふれる史跡旧崇廣堂で、箏と三絃の演奏をお楽しみください。箏と三絃の繊細で清らかな音色をさわやかな風にのせて、美しき皁月の一夜をおすごしください。

【日時】 5月30日(土) 開演 19:00~
 【場所】 史跡旧崇廣堂 講堂 伊賀市上野丸之内78-1
 【料金】 1人 500円
 【定員】 120名程度
 【出演者】 佐々木法子:箏/太田康子:三絃/林鈴麟:尺八
 【チケット取扱所】 史跡旧崇廣堂・伊賀市文化会館・ふるさと会館いが・青山ホール・あやま文化センター



すらこらどろ寄席 Vol.1

膝を突き合わすくらの距離で、落語の楽しさを体感しませんか。今回の出演者は、故・桂春蝶さんの実子で若手二世噺家として活躍の桂春菜さんです。また、落語の他に今時珍しい日本の大道芸もご覧いただけます。

【日時】 6月21日(日) 開場 17:30 開演 18:00
 【場所】 史跡旧崇廣堂 講堂 伊賀市上野丸之内78-1
 【料金】 1人 500円
 【定員】 120名程度
 【出演者】 桂 春菜・おかひらばやし
 【チケット取扱所】 史跡旧崇廣堂・伊賀市文化会館・ふるさと会館いが・青山ホール・あやま文化センター
 【発売開始】 4月19日(日)

お問合せ:(財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

ぶんと通信

ホール・ドーム **これから** 情報

あやま文化センター 伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 入場料, 主催・問い合わせ. Includes events like piano recitals and family karaoke.

伊賀市文化会館 伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 入場料, 主催・問い合わせ. Includes jazz orchestra, school performances, and theater.

ゆめドームうえの 伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 場所, 主催・問い合わせ. Includes volleyball and table tennis tournaments.

ふるさと会館いが 伊賀市下柵6243番地 TEL.45-9125

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 場所, 入場料, 主催・問い合わせ. Includes touch football and children's events.

青山ホール 伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 入場料, 主催・問い合わせ. Includes karaoke and Japanese music events.

施設の使用休止についてお知らせ

伊賀市文化会館さまざまホール、ふるさと会館いが大ホールにおいて、耐震工事を予定しているため、下記の期間は使用休止となります。

なお、ホール以外の会議室等につきましては、通常どおりご利用いただけます。

- 1. 休止施設 ①伊賀市文化会館 さまざまホール ②ふるさと会館いが 大ホール
2. 休止期間 ①伊賀市文化会館 平成22年2月1日から平成22年3月12日まで ②ふるさと会館いが 平成21年11月24日から平成22年1月22日まで

編集部だより

梅が咲いて桜がそろそろの時期ですが、毎日WBCで盛り上がっています。このぶんと通信が届く頃には勝敗がつき過去の出来事となっていることですが、今は阪神ファン（北京委員長は筋金入りのトラキチ）も巨人ファンも心一つとなりJAPANを応援しています。

お問い合わせ (財)伊賀市文化都市協会 TEL.0595-22-0511 FAX.0595-22-0512 Eメール samazama@bunto.com

ぶんと通信

◆◆ お知らせ ◆◆ 上野歴史民俗資料館特別企画「伊賀まちかど博物館展 伊勢型紙ひょうたん工房 馬場・創作ひょうたん館」が大変好評のため、展示期間を5月6日(祝)まで延長いたします。

伊賀びと川柳 次号の締切は5月15日です。投稿したい方の中から★印の方に天童よしみコンサートへのチケットをプレゼントします。伊賀にちなんだ川柳氏名・住所・年齢・連絡先・必要なら掲載用の柳名をハガキ・FAX・Eメールで下記までお願いします。